



LGBTQ の若者を追った 9 年間の映画

東京ドキュメンタリー映画祭 観客賞受賞

ぼくが性別「ゼロ」に戻るとき

空と木の実の9年間



自分の性に
違和感を持ち続け
「性同一性障害」と
診断された、
一人の若者の
9年間の変化と
成長を描いた
ドキュメンタリー。

上映後
監督講演会
あり

日時: 2021年12月4日(土) 14:00~16:00 (開場13:30)

場所: 大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」3階 多目的ホール

定員: 50名 (要申込・先着順)

申込: 申込フォームまたはメール、FAXで (詳細は裏面)

申込開始日: 11月1日 (月)

参加費無料

主催・お問合せ先

主催: 特定非営利活動法人 男女共同参画おおた
大田区大森北 2-3-15 第 15 下川ビル 4 階
TEL: 03-6423-1840 (パシオン TOKYO 内)
FAX: 03-6423-1841 E-mail: info@sankaku-oota.com



この講座は地域力
応援基金の事業
です。

* 新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により中止になる場合があります。その際は、ホームページ等でご案内させていただきます。

【ストーリー】

20歳の誕生日を迎えてすぐ、国内では最年少で性別適合手術を受け、女性から男性になった声優志望の小林空雅（たかまさ）さんを長期取材。世界最高齢で性別変更した90歳のチェリストの八代みゆきさん（男→女）や、無性のXジェンダーの人と出会いながら、小林さんが悩み、成長する姿を描く。そこから浮かびあがってくるのは、男性・女性という枠組みでは括りきれない多様な性のあり方だった。



常井美幸（とこいみゆき）さん【プロフィール】

映画監督。子供のころから音楽と映像のダイナミズムに興味を持つ。大学卒業後はイギリス系レコード会社で、洋楽ディレクターとして音楽ビジネスに関わる。その後、イギリスに留学、映像制作全般を学ぶ。帰国後はエディターとして活動を開始、のちディレクター／プロデューサーに転向。ビジュアルと音楽にこだわりつつ、アート・デザイン・建築などのドキュメンタリーや、社会的弱者の視点を描くニュース・リポート制作を続ける。

●申し込み方法

E-mail、下記のFAX送信票または申込フォームでお申込みください。

件名に「映画上映会申込」と記入して

- ①名前（フリガナ）
- ②住所
- ③連絡先、電話番号
- ④メールアドレス をお送りください。

*申し込み後は必ずこちらから返信をいたします。
申し込み後3日を過ぎても返信がない場合は、メールが届いていない可能性がありますので、必ず電話でお問合せください。

■E-mail : info@sankaku-oota.com

■FAX : 03-6423-1841

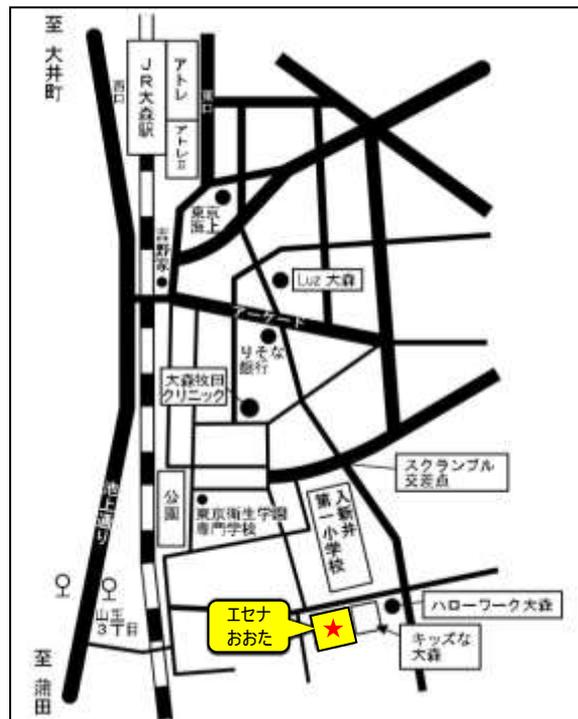


こちらのお申込み
フォームから申込み
ができます。

参加申込 FAX 送信票 : 03-6423-1841

●会場 エセナおおた 3階 多目的ホール

大田区大森北4-16-4（JR大森駅から徒歩8分）



「ぼくが性別『ゼロ』に戻るとき映画上映会」 申し込み 12/4(土)14時～16時

参加者名	名前(フリガナ)		年代(あてはまるものに○) 10代・20代・30代 40代・50代・60代 70代以上
	〒		
住所	〒		
	〒		
連絡先	電話番号	メールアドレス	